

コミュニティを自由に選び、 つくれるようになる

会社、行政、国、そして、家族といった様々な組織が、既存の価値観だけに縛られることがなくなり、一人ひとりが目的や意思に応じてオンラインかオフライン（リアル）かを選び、新たなコミュニティを形成することで、自分の世界を自由に設計できるようになるだろう。個人は、結果として全く異なる複数のコミュニティに所属するようになる。



変化のポイント
(これまで)

既存の価値観に従った
コミュニティに所属する

変化のポイント
(これから)

個人の価値観で
コミュニティを作る

技術的・
社会的な課題
(研究課題を含む)

- バーチャルな人格に社会的地位・権利を与えること。
- 属性や場所を行き来することが許される社会風土の醸成。
- オンラインコミュニティのリアル化。

大学に期待
される役割
(研究以外)

- バーチャルな人格に対する法的枠組みの整備。
- 工学部との融合する新しい学部を設置(例:第二法学部)。
- 他人の価値観を尊重する能力の育成。